

# 自治体栄養士人材育成プログラムにおける各種能力開発別研修例の整理

- 既存研修は次の観点から29の研修を抽出した。  
(令和5年1月現在確認できた研修)

- ✓自治体栄養士(都道府県、市町村の両方またはそのいずれか)が参加可能
- ✓業務に関わる機関や職能団体、関連学会が主催
- ✓キャリアラダーモデルに基づく能力のスキルアップが見込める

- 各研修について、キャリアの時期に応じて推奨される「受講時期」、研修内容により向上が見込める「主にスキルアップしたい能力」をマークした。

# 区分別の研修数

## ■実施主体別

- (1) 自治体及び関係機関 8
- (2) 厚生労働省及び関係機関 9
- (3) 職能団体、関係団体、関係学会 12

## ■受講時期別(延べ数)

新任期 12 中堅前期 24 中堅後期 25 管理期 22

## ■能力別(延べ数)

行政 3	専門 25	地域支援 10	調査研究 9
情報発信 7	政策形成 20	調整 6	組織運営 6
危機管理 6	人材育成 13		

# まとめ

- ・受講時期、スキルアップしたい10の能力に応じた研修が複数開催されていることを確認した。
- ・今回対象としなかった民間企業等においても幅広く学びの場があり、それらを自らが選択し、参加することも可能である。さらに教育機関における学び（大学院進学等）も選択肢となる、
- ・キャリアラダー モデルを参考に自身の現状を評価して目指す姿を明確にすること、またキャリアパスをどのように描くのかを主体的に考えることが大切である。
- ・自治体においては、現任教育のサポート、研修等に参加できる仕組み作りが望まれる。

# (Ⅰ) 自治体及び関係機関における主な研修例 【8研修】

研修名	受講時期				研修目的 または 研修内容例	主にスキルアップしたい能力								
	新任期	中堅前期	中堅後期	管理期		行政	専門	地域支援	調査研究	情報発信	政策形成	調整	組織運営	危機管理
地域保健従事者研修(新任期)(自治体衛生部局)	○				新任期における資質向上を図る。	○				○				
地域保健従事者研修(中堅期)(自治体衛生部局)		○	○		中堅期における資質向上を図る。	○				○				○
地域保健従事者研修(管理期)(自治体衛生部局)				○	管理期における資質向上を図る。	○				○				○
基礎能力開発研修(自治体研修所)	○	○			公務員としての基礎能力の向上を図る。 「折衝・交渉能力向上研修」、「プレゼン研修」等	○	○							
政策形成研修(自治体研修所)		○	○	○	公務員としての政策形成能力の向上を図る。 「住民協働推進研修」、「データ活用研修」等	○	○	○	○	○	○			
管理職能力開発研修(自治体研修所)		○	○	○	管理職としての能力の向上を図る。 職位別研修、「危機管理対応研修」等							○	○	○
地域保健業務に関連する研修(市町村アカデミー)		○	○	○	市町村における地域保険業務能力の向上を図る。 「地域保健と住民の健康増進」、「住民協働による地域づくり」等	○	○	○		○			○	
人事・人材育成、管理職に関連する研修(市町村アカデミー)			○	○	市町村における人事・人材育成、管理職としての能力の向上を図る。 「管理職を目指すステップアップ講座」等							○	○	○

## (2) 厚生労働省及び関係機関における主な研修例① 【9研修】

研修名	受講時期				研修目的 または 研修内容例	主にスキルアップしたい能力									
	新任期	中堅前期	中堅後期	管理期		行政	専門	地域支援	調査研究	情報発信	政策形成	調整	組織運営	危機管理	人材育成
地域保健に関する短期研修 (国立保健医療科学院)		○	○	○	保健医療等に関する最新の知識、技術等を養う。 「健康日本21(第2次)推進のための栄養・食生活の施策の企画・調整に関する研修」、「健康・栄養調査等各種データを用いた健康増進計画等の推進状況モニタリング分析技術研修」	○			○	○	○				
情報統計に関する短期研修 (国立保健医療科学院)		○	○	○	保健医療等に関する最新の知識、技術等を養う。 「保健医療事業の経済的評価に関する研修」、「疫学統計研修」等				○	○	○				
専門課程Ⅲ保健医療データ分析専攻科 (国立保健医療科学院)		○	○	○	保健事業をPDCAサイクルで実施するために必要な、健診・レセプト情報・疫学調査・公的調査統計等のデータの加工・集計・分析の技能を習得する。				○	○	○	○	○	○	
研究課程 (国立保健医療科学院)		○	○	○	公衆衛生の行政、教育、研究の指導者の育成。	○			○	○	○			○	
遠隔選科 (国立保健医療科学院)		○	○	○	専門課程の一部科目のe-learningによる自己学習。 「PDCAサイクル推進のための統計研修」、「レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)を活用した自治体の根拠に基づく政策立案(EBPM)」等	○			○	○	○				

### (3) 職能団体、関係団体、関係学会における主な研修例② 【12研修】

研修名	受講時期				研修目的 または 研修内容例	主にスキルアップしたい能力								
	新任期	中堅前期	中堅後期	管理期		行政	専門	地域支援	調査研究	情報発信	政策形成	調整	組織運営	危機管理
児童福祉施設給食関係者研修(厚生労働省)		○	○	○	各地域や児童福祉施設における栄養管理の改善、食育の推進等を図る。		○	○		○				
市町村職員を対象とするセミナー(厚生労働省)	○	○	○	○	市町村が地域の特性に応じた保健福祉サービス等の向上を図るために必要な情報や企画立案の手法を得る機会を提供する。		○	○		○				
国民健康・栄養調査調査技術研修セミナー (国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所)	○	○	○		国民健康・栄養調査の進め方に関する研修を行い、調査の標準化、精度向上を図る。		○	○	○	○				

### (3) 職能団体、関係団体、関係学会における主な研修例① 【12研修】

研修名	受講時期				研修目的 または 研修内容例	主にスキルアップしたい能力								
	新任期	中堅前期	中堅後期	管理期		行政	専門	地域支援	調査研究	情報発信	政策形成	調整	組織運営	危機管理
公衆衛生事業部全国新任者研修 (日本栄養士会)	○				公衆衛生行政にかかる管理栄養士、栄養士の新任者一人ひとりが自ら学び、考え実行する成長意欲を高める。	○								○
公衆衛生事業部実務研修 (日本栄養士会、都道府県栄養士会)	○	○	○	○	公衆栄養分野に求められているテーマを取り上げ、都道府県、保健所設置市、特別区、市町村における行政栄養士の人材育成を行う。	○				○				○
生涯教育(基幹教育) (日本栄養士会、都道府県栄養士会)	○	○	○	○	「栄養の指導」の専門職として各領域で必須とされるスキルを修得する。	○	○		○	○				○
公衆栄養分野認定管理栄養士・栄養士制度 (日本栄養士会)		○	○	○	専門領域において、熟練した栄養に関する技術と知識を用いて、「栄養の指導」について責任をもって実践できるレベルに到達したことを認定する制度。	○				○				○
特定分野(特定保健指導等)管理栄養士制度 (日本栄養士会)	○	○	○		特定分野における実践活動により優れた成果を生むことができると同時に、自ら必要とするスキルを認識し、常にその資質向上に向けた研鑽を行うことができると、日本栄養士会が認める制度。	○	○							

### (3) 職能団体、関係団体、関係学会における主な研修例② 【12研修】

研修名	受講時期				研修目的 または 研修内容例	主にスキルアップしたい能力								
	新任期	中堅前期	中堅後期	管理期		行政	専門	地域支援	調査研究	情報発信	政策形成	調整	組織運営	危機管理
JDA-DATスタッフ研修 (都道府県栄養士会)	○	○	○	○	JDA-DATスタッフとして登録するための研修。	○	○						○	
JDA-DATリーダー育成 研修 (日本栄養士会)		○	○	○	JDA-DATリーダーになるための研修。	○	○						○	○
DHEAT基礎編研修 (日本公衆衛生協会)		○	○		重大な健康危機発生時のマネジメント業務等の指揮調整機能等を担う人材の養成を行う。	○	○				○	○	○	○

### (3) 職能団体、関係団体、関係学会における主な研修例③ 【12研修】

研修名	受講時期				研修目的 または 研修内容例	主にスキルアップしたい能力								
	新任期	中堅前期	中堅後期	管理期		行政	専門	地域支援	調査研究	情報発信	政策形成	調整	組織運営	危機管理
行政管理栄養士政策能力向上シンポジウム (日本公衆衛生協会)	○	○	○	○	地域における栄養政策の企画・立案手法に関する研修、		○			○	○	○		
スキルアップ講座 (全国保健所管理栄養士会)	○	○	○	○	より質の高い専門性の習得を目指し、全国レベルでの意見交換や情報共有を行う。		○			○				
食生活改善推進員組織育成強化推進研修 (日本食生活協会)		○	○	○	食生活改善推進員組織育成、連携協働に関する意見交換及び情報共有を行う。		○	○		○	○	○		○
学会発表、論文作成に向けたセミナー (日本栄養士会、各種学会)	○	○	○	○	業務を評価し、その結果を学会発表、学術論文としてまとめる力を養う。		○		○	○	○			